Q&A



気になるポイントにズバリお答え！

令和9年4月見込

	毎月決まって支給されるもの※1	勤務実績に応じて支給されるもの※2	月額合計	年収見込※3
助産師 看護師（大卒）	298,596円	40,000円	338,596円	5,110,000円
看護師（短大・看専3年卒）	292,680円	40,000円	332,680円	5,020,000円

※1 基本給、地域手当、初任給調整手当など　※2 夜勤手当など（月8回の夜勤を行った場合）超過勤務手当は別途支給。
※3 賞与含む。初回の賞与は、基準の勤務期間に満たないため、所定の割合を乗じた額となります。

Q 給与について教えてください。

A 新卒者の給与例です。その他、超過勤務手当や通勤手当、住居手当などを該当者に支給します。

Q 休暇について教えてください。

A 4週8休制で、年次有給休暇は初年度から20日間、夏季休暇は5日間付与されます。この他、病気休暇や結婚休暇などさまざまな休暇があります。

Q 配属は希望できますか。

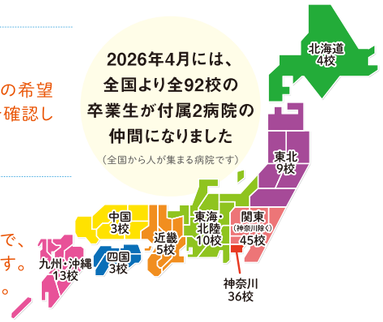
A 採用試験（個別面接）時に配属病院の希望を、就職内定後に配属部署の希望を確認しています。

Q 子育てしながら働けますか。

A 育児短時間勤務を利用して、子育てと仕事の両立ができます。また、育児休業や部分休業制度もあるので、仕事を辞めることなく働き続けることができます。

Q 院内保育はありますか。

A 病院敷地内に院内保育所があるので、安心して子どもを預けることができます。夜間保育や土曜保育も行っています。



アクセスマップ

都心へのアクセスも便利。
横浜のおしゃれなスポットもすぐ近く！





- 羽田から約45分、横浜から約15分
- 京急急行「黄金町駅」下車徒歩10分
  市営地下鉄「阪東橋駅」徒歩5分



- 羽田から約60分、横浜から約35分
- JR「新杉田駅」、京浜急行「金沢八景駅」より
  シーサイドライン「市大医学部駅」直結



みなとみらい21地区
横浜赤レンガ倉庫やランドマークプラザなど、おしゃれなショッピングスポットが集まります。



横浜・八景島シーパラダイス
附属病院の近くにある大型水族館。アトラクションも充実しています。年間通じて行われるイベントやショーは必見！

横浜中華街
本場の味を楽しめるのはもちろん、珍しいお土産や食材がたくさん。異国情緒あふれる場所です。

三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド
アジア最大級のマリーナを眺めながら、海辺の環境ならではの時間が過ごせる滞在型アウトレット

NEW!
Instagramにて、
看護採用に関する
情報を配信しています！

フォローお願いします
\ Follow me! /

採用試験案内

横浜市立大学 看護職員採用担当
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9
TEL.045-352-7632（直）
sh_saiyo@yokohama-cu.ac.jp
■ 採用試験案内

個別見学会・インターンシップ・オンライン病院説明会
WEB就職懇談会 Meeting with Nurse

横浜市立大学附属病院 看護師採用担当
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9
TEL.045-787-8984（直）
ns_saiyo@yokohama-cu.ac.jp
■ 横浜市立大学附属病院看護部WEBサイト

横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護師採用担当
〒232-0024 神奈川県横浜市南区浦舟町4-57
TEL.045-253-9975（直）
recruit@yokohama-cu.ac.jp
■ 市民総合医療センター看護部WEBサイト

2028年度採用 看護職員募集のご案内



公立大学法人 横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

横浜市立大学附属病院
横浜市立大学附属市民総合医療センター



横浜市立大学附属病院
手術室看護師

患者さんの思いと
命に寄り添う手術看護。



市民総合医療センター
特定行為研修修了看護師

「看る」と「診る」の
視点で寄り添う
看護を目指して。



横浜市立大学附属病院
患者サポートセンター看護師長

小さな気づきを大切に、
ニーズに応える。



市民総合医療センター
EICU看護師

一人一人の想いに寄り添い
未来をともに開く。



横浜市立大学附属病院
特定行為研修修了看護師

その人らしさ、生き方を尊重し、
継続した療養の場を
提供できるように支援する。



市民総合医療センター
特定行為研修修了看護師

患者の個別性を理解し、
周術期の継続的な
看護を提供。



横浜市立大学附属病院
がん化学療法看護認定看護師

専門性を活かし、
患者さんの治療と
生活を支える。



市民総合医療センター
実習指導者講習会修了看護師

新人の成長を支え、
患者さんに寄り添う
看護を育む。

YOKOHAMAで 素敵に輝くために

患者さん一人ひとりを大切にする看護　スタッフ一人ひとりを大切に育てる環境

私たちは、確かな知識と技術を身につけ、
誇りをもって看護を提供できるよう、

豊かな人間性をはぐくみ、やりがいを感じ、
看護職員の育成に努めています。



横浜市立大学附属病院

市民が心から頼れる病院、横浜市内唯一の特定機能病院として「高度・先進医療の提供」「地域医療への貢献」「医療人の育成」を果たしています

- 特定機能病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- がんゲノム医療拠点病院
- 神奈川県エイズ治療中核病院
- 横浜市認知症疾患センター
- 災害拠点病院
- 地域周産期母子医療センター

私たちは、「一人ひとりの「いのち」に真摯に向き合い寄り添う看護を実践します。未来につなぐ」という看護部理念を基に、「安全で安心できる医療・看護」を提供しています。豊かな人間性、確かな知識・技術を身につけられるようキャリアアップを支援するとともに、看護職員一人ひとりがやりがいを感じ、誇りを持てるように支援しています。

遠隔ICU





病院概要

[診療科／39診療科]
血液・リウマチ内科、感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、緩和医療科、総合診療科、精神科、児童精神科、小児科、心臓血管外科・小児循環器、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、消化管外科、肝胆膵外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線治療科、放射線診断科、核医学診療科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、再建外科・形成外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、がんゲノム診断科、遺伝子診療科、難病ゲノム診断科

[センター機能]
先進医療推進センター、がん総合医療センター、緩和ケアセンター、内視鏡センター、血液浄化センター、化学療法センター　他

[病床数]
671床（臨床試験専用病床20床含む）

[外来患者数]
約1,895人／日（令和7年度実績）

[手術件数]
約7,813件／年（令和7年度実績）

[分娩件数]
約428件／年（令和7年度実績）

看護部DATA

[看護単位]
19単位（外来は除く）

[勤務体制]
原則三交替制

[看護方式]
PNS®（Partnership Nursing System®）

[専門看護師（令和7年実績）]
小児看護専門看護師1名、がん看護専門看護師5名、精神看護専門看護師1名、慢性疾患看護専門看護師1名、家族看護専門看護師1名

[認定看護師（令和7年実績）（うち、特定行為研修修了者）]
感染管理認定看護師3名（2）、皮膚・排泄ケア認定看護師4名（3）、集中ケア認定看護師2名、クリティカルケア認定看護師3名（3）、摂食嚥下障害看護認定看護師2名（2）、摂食・嚥下障害看護認定看護師1名、緩和ケア認定看護師1名、がん化学療法看護認定看護師2名、糖尿病看護認定看護師1名、新生児集中ケア認定看護師1名、手術看護認定看護師2名（1）、がん性疼痛看護認定看護師5名、乳がん看護認定看護師1名、脳卒中看護認定看護師1名（1）、がん放射線療法認定看護師1名、慢性心不全看護認定看護師1名、心不全看護認定看護師1名（1）

[特定行為（令和7年実績）]
自由選択コース:創傷管理関連3名、感染にかかる薬剤投与関連1名、呼吸器（気道確保に係るもの）関連11名、呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連11名、呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連13名、ろう孔管理関連2名、動脈血ガス分析関連11名、栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連11名、栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管）関連11名、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連23名、術後疼痛管理関連11名、循環動態に係る薬剤投与関連11名、腹腔ドレーン管理関連10名、胸腔ドレーン管理関連10名、創部ドレーン管理関連10名

[学会認定資格など（令和7年実績）]
精神科認定看護師（在宅支援）、糖尿病療養指導士、臨床輸血看護師、消化器内視鏡技師、HIV感染症指導看護師、造血幹細胞移植コーディネーター、透析技術認定士、DMAT隊員、JPAT隊員など

市民総合医療センター

10の疾患別センターと25の専門診療科を持つ地域医療の基幹病院として高度な医療サービスを提供します

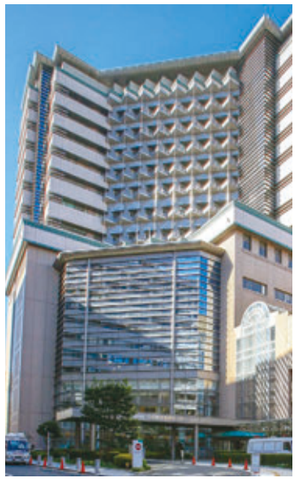
- 高度救命救急センター
- 横浜市重症外傷センター
- 災害拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 神奈川県総合周産期母子医療センター
- 臓器提供施設
- 地域医療支援病院

私たちは「信頼に応え、未来につながる看護を創造します。～Create Nursing that leads to the future.～」の看護部理念のもと、高度な知識・技術、豊かな人間性、高い倫理観を備えた看護職員の育成を目指しています。一人ひとりの看護職の力や可能性を発展・成長できるように、働きやすい環境を整え、キャリア支援を行っています。





ECMO搭載車



病院概要

[疾患別センター／10センター]
高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター、リウマチ・膠原病センター、炎症性腸疾患（IBD）センター、精神医療センター、心臓血管センター、消化器病センター、呼吸器病センター、小児総合医療センター、生殖医療センター

[診療科／25診療科]
一般内科、血液内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、遺伝子診療科、緩和ケア内科、脳神経内科、乳腺・甲状腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器・腎移植科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線治療科、放射線診断科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、ペインクリニック内科、脳神経外科、リハビリテーション科、形成外科、病理診断科、臨床検査科、がんゲノム診療科

[病床数]
655床

[外来患者数]
約1,760人／日（令和7年度実績）

[手術件数]
約10,200件／年（令和7年度実績）

[分娩件数]
約890件／年（令和7年度実績）

看護部DATA

[看護単位]
20単位（外来は除く）

[勤務体制]
原則三交替制・一部二交替制

[看護方式]
PNS®（Partnership Nursing System®）

[専門看護師（令和7年実績）（うち、特定行為研修修了者）]
精神看護専門看護師1名、急性・重症患者看護専門看護師2名（1）、感染症看護専門看護師2名、老人看護専門看護師1名、がん看護専門看護師1名、家族支援専門看護師1名

[認定看護師（令和7年実績）（うち、特定行為研修修了者）]
感染管理認定看護師2名（1）、皮膚・排泄ケア認定看護師1名（1）、がん性疼痛看護認定看護師1名、がん化学療法看護認定看護師2名、救急看護認定看護師1名、クリティカルケア認定看護師4名（4）、新生児集中ケア認定看護師2名、小児救急看護認定看護1名、不妊症看護認定看護師2名、慢性心不全看護認定看護師2名（1）、摂食・嚥下障害看護認定看護師2名（2）、糖尿病看護認定看護師1名、緩和ケア認定看護師2名、透析看護認定看護師1名、認知症看護認定看護師1名、手術看護認定看護師1名（1）

[特定行為（令和7年実績）]
呼吸器（気道確保に係るもの）関連3名、呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連4名、呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連3名、栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連2名、栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連2名、創傷管理関連1名、動脈血液ガス分析関連4名、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連10名、循環動態に係る薬剤投与関連4名、感染に係る薬剤投与関連1名、術後疼痛管理関連1名

[学会認定資格など（令和7年実績）]
治験コーディネーター、呼吸療法認定士、フットケア指導士、輸血看護師、透析技術認定士、消化器内視鏡技師、受胎調整実践指導員、造血幹細胞移植コーディネーター、移植コーディネーター、ACLSプロバイダー、DMAT・YMAT・DPAT隊員、周術期管理チーム、心電図検定など

| 新採用看護職員の1年間 |　正確で安全な看護実践ができるように研修をします

OJTとOffJTで支える新人教育



ONE POINT

ナーシング・スキルを導入しています

ナーシング・スキルとは、臨床において用いられているさまざまな看護手順を確認・学習するためのオンラインツールです。インターネット環境があれば、病棟内でも自宅でもナーシング・スキルを閲覧することができます。





同期と学ぶ 集合研修

入職時オリエンテーション



社会人・看護師としてのSTART! 社会人としての心構え、病院・看護部の組織運営について学びます。

セルフマネジメント

看護技術演習



どの部署に配属となっても必要となる基礎技術を、講義・演習を通して学びます。

セルフマネジメント

BLS



夜勤業務開始時期、心肺蘇生法を習得し患者急変時の対応を学びます。

静脈注射（血管確保）



静脈注射に伴う危険と合併症について学び、シミュレーターを使って静脈注射（血模擬穿刺）を体験します。

セルフマネジメント

看護倫理



模擬事例を基にJonsenの4分割表で情報を整理することを学びます。

新人看護師研修修了式



新人研修受講の修了書授与、2年目への心構えを新たにします！

セルフマネジメント



先輩と歩む 部署での1年間

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

スキルチェック（看護技術チェック）

オリエンテーション



各部署では部署の特徴や業務の流れなど、オリエンテーションを行います。

日勤業務開始



先輩と一緒に確認しながら、担当患者のケアや処置などの業務を行います。

夜勤業務開始



基本的な日勤業務に慣れてきた頃には、夜勤の業務が始まります。

スキルチェック（看護技術チェック）



主体的に日勤業務を行いながら、様々な経験を通し、実践力や対応力を身につけていきます。

スキルチェック（看護技術チェック）

受け持ち看護師開始





1年を通して、部署で必要な知識・技術を修得し、担当患者の看護計画を立案・実施・評価・修正を行い、受け持ち看護師を目指します。

Message 頼れる1～3年目の先輩たち

横浜市立大学附属病院　令和7年入職

配属当初は、見る・聞く・話す機能に障害のある患者さんとのコミュニケーションに不安を感じていました。先輩方の指導や同期の支えで成長と自信を得られた経験を活かし、今後も学び続け、個別性に寄り添う看護を提供したいです。



横浜市立大学附属病院　令和6年入職

入職当初からPNS方式のもと先輩方に支えていただき、恵まれた環境で働くことができました。現在は患者様に寄り添った看護を実践する中で、やりがいを感じています。研修も充実しており、働きながら看護の専門性を高めることができます。



市民総合医療センター　令和8年入職

4月から希望していた小児総合医療センターで勤務し、子どもの成長や発達、生活背景を踏まえた看護の奥深さを学んでいます。子どもと家族の笑顔にやりがいを感じ、今後は根拠に基づく看護実践力を高め、信頼される看護師を目指します。



市民総合医療センター　令和6年入職

入職当初は手術室に関する知識や技術も乏しく不安な毎日を過ごしていました。しかし、先輩方の丁寧なご指導と温かいサポートのおかげで、少しずつ知識や技術を身につけることができました。今では、幅広い診療科の手術に対応できるようになり、日々安全な手術ができるよう学習をしながら励んでいます。今後も患者さんが安心して手術を受けられるよう、チームでの連携を大切にしながらより良い看護の提供に努めていきたいと思います。



横浜市立大学は、全ての看護職がジェネラリストとして成長できるよう、YCU-Nに基づき教育・支援します

YCU-N（Yokohama Career Up for NURSE）

横浜市立大学が目指すジェネラリスト

横浜市立大学の安全・倫理を基盤とし、看護師に必要な基本的能力を身につけながら知識・技術・能力を発揮し、
キャリア開発をし続ける看護師

YCU-N ship

横浜市立大学が目指すジェネラリストの育成計画。
ジェネラリストの構造を４層とし、そのイメージをYCU-N shipとしました。

4層を持つshipは自らのキャリアデザインを描くために
未来に向けてグローバルな世界へ航海します



キャリアアンカー
それぞれが大切にする価値や看護観などを表します。ジェネラリストとして成長するに従い、より育まれ自分の強みになるものです。

推進力
YCU-N shipの推進力は、実践を通してリフレクション（内省と概念化）により養われます。

第４層
各部署・役職に応じて必要となる専門的な能力
※専門性や特性は個別の状況により異なる

第３層
横浜市立大学附属2病院の看護職として修得すべき能力
YCU-Nジェネラリストとしての能力
（6つの基本的能力と21の下位能力）

第２層
医療専門職および横浜市立大学職員として求められる能力
YCU人材開発プランに基づく教職員像

第１層
全ての社会人に求められる【基盤となる】能力

YCU看護キャリア開発支援センター

YCU-Nジェネラリストの育成を目指して、「YCU-N　ジェネラリスト育成の考え」に則りキャリアパス等を整備、令和5年度よりYCU-Nキャリアラダーを実施しています。また附属２病院看護部と看護学科の相互の臨床実践能力、教育研究能力を活かした連携を図り、看護師のキャリア開発・支援のほか、臨床実習指導力の向上、ワーク・ライフ・バランスの推進などに取り組んでいます。令和２年５月より特定行為研修を開講しています。

キャリアパス

まずYCU-N　3段階までを経て、基本的な実践ができることを目標とします。YCU-N 4段階以降は、個々のニーズに応じ、キャリアの方向性を選択します。スペシャリスト・管理者・教育者を選択した方は、ジェネラリストとしての成長とともに、役割に応じて必要となる専門的な能力（YCU-N ship 第4層）の修得に取組みます。

YCU-N ship 第4層	YCU-N ジェネラリスト 5段階	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する
	YCU-N ジェネラリスト 4段階	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
YCU-N ship 第3層	YCU-N ジェネラリスト 3段階	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
	YCU-N ジェネラリスト 2段階	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
	YCU-N ジェネラリスト 1段階	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

ジェネラリストとしての成長

すべての看護職がジェネラリストとして成長できるよう、能力開発・修得に取組みます。
スペシャリストや管理者を目指す方も、ジェネラリストとしての能力を身につけ、成長します。
YCU－Nジェネラリストとして修得すべき能力は、５段階になっています。まず３段階まで修得することを目標とします。



Message　キャリアアップした先輩たち

豊かな人間性と倫理観をもって患者さん中心の質の高い看護を提供できる人材の育成を積極的にサポートしています。病院のニーズに応じて専門看護師や認定看護師などキャリアアップに向けて制度に基づいた支援や、就業しながらの大学院進学などの支援を行っています。



横浜市立大学附属病院
8-1病棟看護師長
がん看護専門看護師

病棟で出会う多くのがん患者さんのケアの中で、治療と生活を両立する人生をもっと深く知りたいと思うようになりました。進学制度を活用し、大学院で研究に専念しました。現在はがん看護専門看護師として、職種を超えたチームで患者さんと家族を支援しています。



横浜市立大学附属病院
ICU病棟
皮膚・排泄ケア認定看護師
特定行為研修終了看護師

ICU勤務や褥瘡対策チーム活動、院内コンサルテーションを通して、スキントラブルや排泄障害を持つ患者さんの看護に取り組んでいます。その人らしさを尊重し、最適なケアを提供できるよう、多職種と協働しながら日々試行錯誤を重ねています。



市民総合医療センター
EICU　臨床准教授
急性・重症患者看護専門看護師

患者さんや家族と、じっくり向き合えることがクリティカルケアの魅力だと感じ、専門看護師の資格を取得しました。現在は、臨床倫理コンサルテーションやラピッドレスポンスのチーム活動を通し、多職種連携の大切さとやりがいを感じつつ、医療者を支える役割を目指しています。



市民総合医療センター
GICU・HCU
教員・教育担当者養成課程修了看護師

私は、神奈川県立保健福祉大学実践教育センターの教員・教育担当者養成課程コースに1年間進学しました。その時の経験が現在看護師を続けていく上での基盤となっています。特定行為に興味があり、分野については検討中ですが、看護師として更にステップアップしていきたいと考えています。

特定行為

本学は、高い倫理観を持ち、高度で先進的な医療・ケアを提供するために必要な臨床実践能力を有するジェネラリストの育成を目指しています。チーム医療の中で、看護専門職としての役割を発揮しながら自ら考え行動し、自己研鑽できる看護職を育成します。

研修



座学での講義



自己研鑽（エコーで血管の走行確認）

実践



PICC挿入前に清潔野を作り使用物品の準備をします



PICC挿入前にエコーで血管走行を確認しています

勤務体制・3交代の特徴

勤務体制：**原則３交代制**
1日の勤務時間：**7時間45分（休憩1時間）**

３交代勤務の特徴
4週8休制（連続勤務は5日まで、夜勤は連続2回まで）勤務で、身体への負担が少ないシフトです。また長時間の勤務がないため、集中力を維持することができます。生活リズムをコントロールし、プライベートを充実させましょう。

勤務時間

日勤	準夜勤	深夜勤
8：25〜17：10	16：25〜1：10	0：25〜9：10

シフト例	月	火	水	木	金	土	日
例1	日勤	日勤	休日	深夜勤	深夜勤	休日	休日
例2	日勤	日勤	日勤	準夜勤	準夜勤	休日	休日

3交代勤務1日の流れ

日勤の場合

8：25 更衣
8：30 引き継ぎ、情報収集
9：00 バイタルサイン測定、点滴交換、清潔ケア、処置、検査の移送
12：00 配膳、食事介助、配薬
12：30 休憩（1時間）
14：00 ラウンド、入院患者の対応
15：00 おやつ介助、カンファレンス
16：30 引き継ぎ、看護記録
17：10 更衣、勤務終了


患者さんとのコミュニケーション

準夜勤の場合

16:25 更衣
16:30 引き継ぎ、情報収集
17:00 ラウンド
18:00 配膳、食事介助、配薬
19:00 バイタルサイン測定 点滴交換
21:00 イブニングケア
22:00 消灯
24:00 ラウンド
0:30 引き継ぎ、看護記録
1:10 更衣、勤務終了

交代で休憩（1時間）


先輩との打ち合わせ

深夜勤の場合

0:25 更衣
0:30 引き継ぎ、情報収集
1:00 点滴確認・作成
2:00 ラウンド
4:00 ラウンド
6:00 点灯、バイタルサイン測定、採血
7:30 配膳、食事介助、配薬
8:00 ラウンド
8:30 引き継ぎ、看護記録
9:10 更衣、勤務終了

交代で休憩（1時間）


朝のラウンド

ほっとする場所

横浜市立大学附属病院


カフェ
コーヒーの香りがただようエントランスで友人と語らい、ゆっくりとした時間を過ごします。


生協（食堂）
明るく開放的な食堂は、忙しい毎日にほっとひと息つける、職員の憩いの場です。


院内保育所
敷地内にある院内保育所です。土曜保育、夜間保育、病児保育もあり安心です。

看護職員宿舎

各病院の徒歩圏内に看護職員宿舎があります。管理人がいるので共用スペースの管理や防犯対策もしっかりしており、家賃が安いので経済面で余裕を持って生活ができます。
宅配BOXを完備しているので荷物の受け取りも安心です。

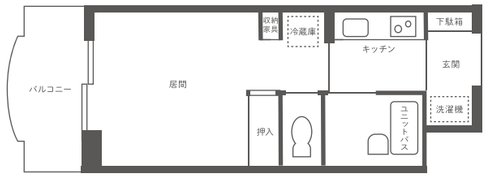


メゾン白ばら（附属病院看護職員宿舎）

病院まで徒歩圏内にあるため、通勤時間を短縮することができ、プライベートの時間を充実させることができます。また、同期生とも気軽に会うことができるので、悩み事や相談がある時も心強いです。初めての一人暮らしでも安心です。夜勤の送迎には、巡回のタクシーが利用できます。

横浜市立大学附属病院　外科病棟看護師

間取り図（一例）



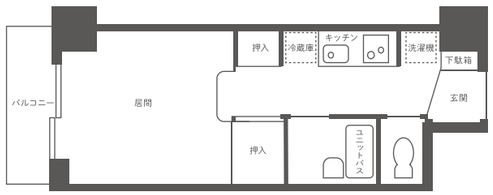


ヴィラ花水木（市民総合医療センター看護職員宿舎）

病院から近いことはもとより、中華街や横浜スタジアムも近く、仕事もプライベートも充実しています。室内は収納も大きく、一人で生活するには十分な広さです。同期生や先輩も同じ寮で、警備員さんもいてくれるので、安心して過ごせています。

市民総合医療センター　外科系混合病棟看護師

間取り図（一例）





市民総合医療センター


中庭
緑いっぱいで癒されます。秋は紅葉が綺麗で、近所の方のお散歩コースにもなっています。


展望室
天気のいい日は最高の景観です。医療者だけではなく、患者さんやご家族の方にとっても憩いの場所になっています。


ステンドグラス
光が差し込む、明るい空間です。病院の入り口にも大きなステンドグラスがあり、患者さんからも好評です。